



Financial Information

財務情報

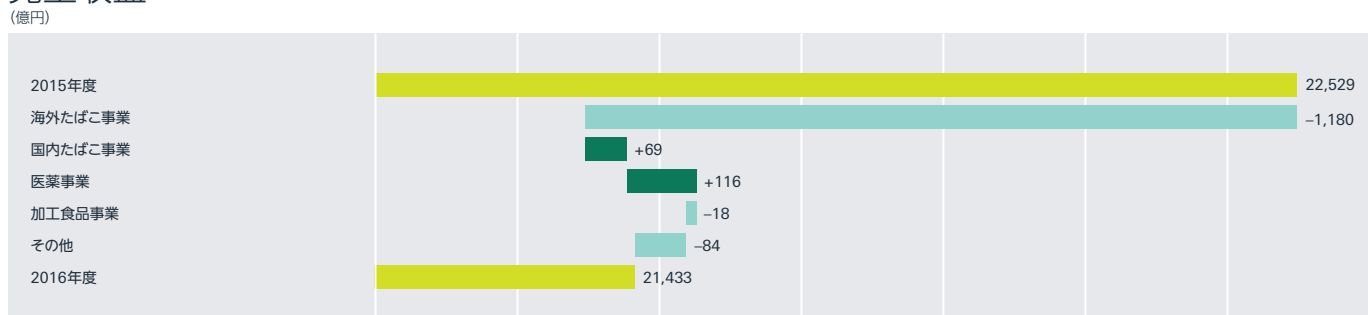
Financial Review (財務概況)

業績についての解説

2016年度(2016年12月31日終了年度)

継続事業

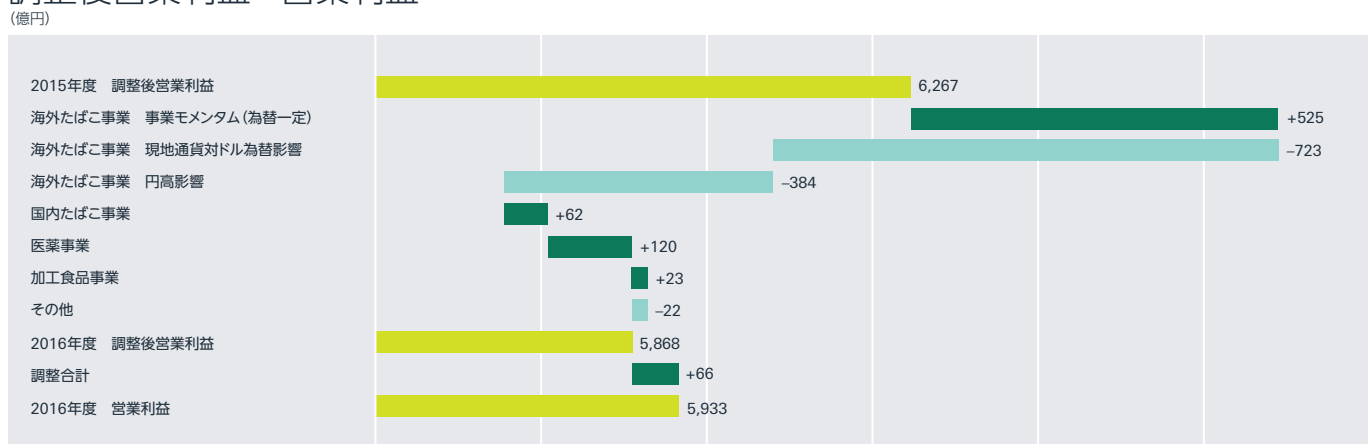
売上収益¹



売上収益については、前年比1,096億円の減収(同-4.9%)の21,433億円となりました。

- 主に海外たばこ事業において力強いプライシング効果があったものの、大幅な為替のネガティブ影響を受けたことにより、減収。
- 医薬事業については、主に導出品の販売拡大に伴うロイヤリティ収入の増加により、大幅な増収となりました。

調整後営業利益²・営業利益



調整後営業利益は、前年比399億円の減益(同-6.4%)の5,868億円となりました。

- 海外たばこ事業では、主に堅調なプライシング効果により、為替一定で力強い実績となりましたが、為替のネガティブ影響を受けたことにより、調整後営業利益は減益となりました。
- 国内たばこ事業では、販売数量の減少があったものの、主にMEVIUSのプライシング効果に加え、Natural American Spiritの加入及び競争力強化施策効果の発現等により、増益となりました。
- 医薬事業については、主に導出品の販売拡大に伴いロイヤリティ収入が増加したことにより、大幅な損益改善となりました。

為替一定ベース調整後営業利益は、前年比+11.3%の成長となりました。

営業利益は、前年比5.0%増の5,933億円となりました。

- 主にその他での不動産売却益の増加

継続事業

当期利益³

(億円)

| | | |
|----------------|-------|------|
| 2015年度 | 3,985 | |
| 営業利益 | | +281 |
| 金融損益 | | -150 |
| 法人所得税費用 | | +99 |
| 非支配持分に帰属する当期損益 | | +2 |
| 2016年度 | 4,217 | |

当期利益は、前年比232億円増益（同+5.8%）の4,217億円となりました。

- 金融損益は、主に社債及び短期借入金の増加に伴う費用増加等により、前年比で悪化（グラフでは減少）。
- 法人所得税費用は、税前利益の増加があったものの、主に国内及び海外たばこ事業における実効税率の低下により、前年比で減少（グラフでは増加）。

事業セグメント別売上収益の内訳

| | (億円) | |
|------------------------|--------|---------------|
| | 2015年度 | 2016年度 |
| 売上収益（継続事業） | 22,529 | 21,433 |
| 海外たばこ事業 | 13,172 | 11,992 |
| 内、自社たばこ製品 ⁴ | 12,525 | 11,388 |
| 国内たばこ事業 | 6,773 | 6,842 |
| 内、自社たばこ製品 ⁵ | 6,422 | 6,497 |
| 医薬事業 | 756 | 872 |
| 加工食品事業 | 1,658 | 1,641 |
| その他売上収益 | 170 | 86 |

平均為替レート

| | 2015年度 平均 | 2016年度 平均 |
|---------|--------------|---------------|
| 円/米ドル | 121.10 | 108.78 |
| RUB/米ドル | 60.98 | 67.07 |
| GBP/米ドル | 0.65 | 0.74 |
| EUR/米ドル | 0.90 | 0.90 |

1：たばこ税及びその他の代理取引取扱高を除く

2：調整後営業利益＝営業利益＋買収に伴い生じた無形資産に係る償却費＋調整項目（収益及び費用）*

*調整項目（収益及び費用）＝のれんの減損損失±リストラクチャリング収益及び費用等

3：親会社の所有者に帰属する当期利益を表示

4：海外たばこ事業：物流事業、製造受託等を除き、水たばこ、Emerging Productsの売上込み

5：国内たばこ事業：輸入たばこ配送手数料収益等を除き、国内免税販売/中国事業/Ploom TECHのデバイス・カプセルを含むEmerging Productsの売上込み

6：調整合計＝買収に伴い生じた無形資産に係る償却費＋調整項目（収益及び費用）*

*調整項目（収益及び費用）＝のれんの減損損失±リストラクチャリング収益及び費用等

事業セグメント別調整後営業利益及び営業利益

| | (億円) | |
|-------------------|--------|--------------|
| | 2015年度 | 2016年度 |
| 営業利益（継続事業） | 5,652 | 5,933 |
| 調整合計 ⁶ | 614 | (66) |
| 調整後営業利益（継続事業） | 6,267 | 5,868 |
| 海外たばこ事業 営業利益 | 3,469 | 3,018 |
| 調整合計 ⁶ | 475 | 344 |
| 海外たばこ事業 調整後営業利益 | 3,944 | 3,362 |
| 国内たばこ事業 営業利益 | 2,492 | 2,441 |
| 調整合計 ⁶ | 48 | 161 |
| 国内たばこ事業 調整後営業利益 | 2,541 | 2,602 |
| 医薬事業 営業利益 | (23) | 97 |
| 調整合計 ⁶ | — | — |
| 医薬事業 調整後営業利益 | (23) | 97 |
| 加工食品事業 営業利益 | 32 | 50 |
| 調整合計 ⁶ | (5) | 0 |
| 加工食品事業 調整後営業利益 | 27 | 50 |
| その他/消去 営業利益 | (318) | 327 |
| 調整合計 ⁶ | 96 | (571) |
| その他/消去 調整後営業利益 | (222) | (244) |

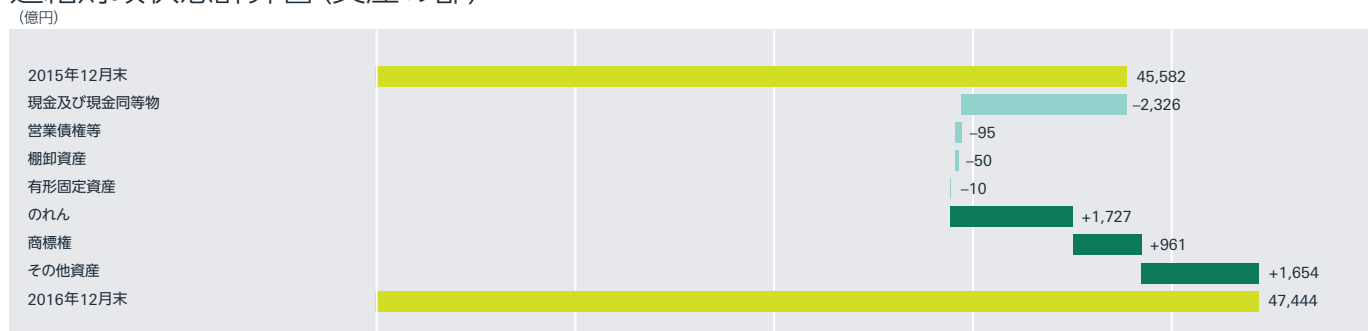
- 事業部毎の売上収益、自社たばこ製品売上収益、調整後営業利益に関する分析については、「事業概況」をご覧ください。

業績についての解説

2016年度(2016年12月31日終了年度)

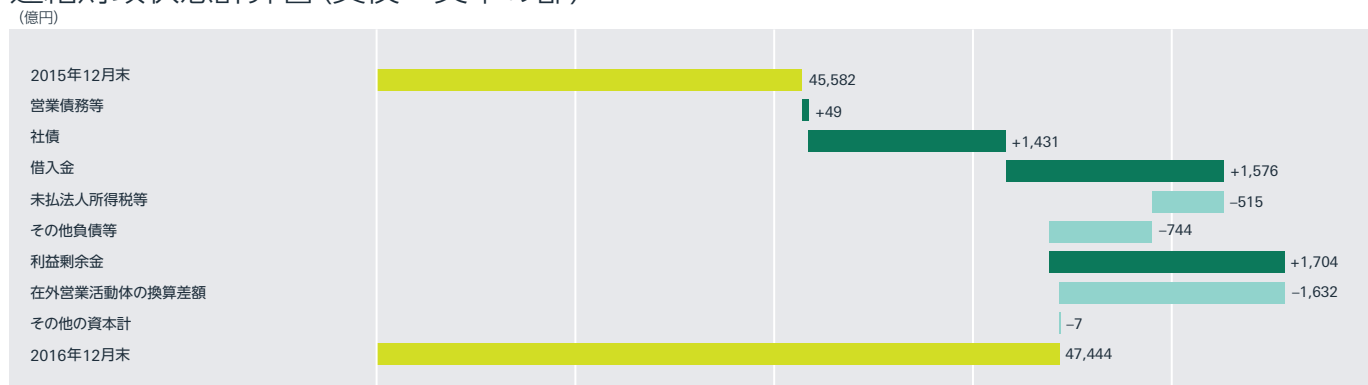
全社

連結財政状態計算書(資産の部)



- 資産合計は、主にNatural American Spiritの米国外たばこ事業の取得に関わるのれん及び商標権等の増加により、前年比1,861億円増加の47,444億円となりました。

連結財政状態計算書(負債・資本の部)



- 負債合計は、社債及び短期借入金の増加があったものの、未払法人所得税等及びその他負債等の減少が一部相殺し、1,796億円増加の22,163億円となりました。
- 資本合計は、利益剰余金の増加があったものの、在外営業活動体の換算差額の大幅な減少等により、65億円増加の25,280億円となりました。

1. 重要な会計方針

当社グループは、1999年にRJRナビスコ社から米国外のたばこ事業を取得、2007年に英国ギアラハー社を買収し、現在70以上の国と地域で事業を展開、120以上の国と地域で当社の製品を販売するグローバル企業として着実な成長を続けてきました。こうした中、当社グループは2012年3月31日終了年度より国際会計基準(IFRS)を適用しました。これにより、当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性の向上、国際的な市場における資金調達手段の多様化を目指してまいります。

また、当社グループは、2015年度第3四半期より、飲料事業を非継続事業に分類しております。これに伴い、2015年度実績の連結損益計算書及び一部開示情報につきまして、継続事業と非継続事業を区分しております。

なお、重要な会計方針の詳細については、「有価証券報告書(5.経理の状況)」をご参照ください。

2. 非GAAP指標

当社グループでは、連結財務諸表での報告数値に加え、IFRSで定義されていない指標(非GAAP指標)を追加的に提供しております。これらの指標は、当社グループが中長期的に持続的な成長を目指す上で、各事業運営の業績を把握するために経営管理にも利用している指標であり、財務諸表の利用者が当社グループの業績を評価する上でも、有用な情報であると考えております。

また、海外たばこ事業については、連結決算において報告される米ドルベースでも内部的に管理しており、米ドルベースでの売上収益、調整後営業利益についても補足的に表示しています。これらの非GAAP指標については、対応するIFRSに準拠して報告される財務数値の代替指標としてではなく、補足情報としてご参照ください。

自社たばこ売上収益

たばこ事業においては、自社たばこ売上収益を、売上収益の内訳として追加的に開示しております。具体的には、国内たばこ事業においては、売上収益から輸入たばこ配送手数料等に係る売上収益を控除し、国内免税販売・中国事業・Ploom TECHのデバイス・カプセルを含むEmerging Productsの売上収益を入れております。海外たばこ事業においては、水たばこ製品及びEmerging Productsに係る売上収益が含まれていますが、物流事業及び製造受託等に係る売上収益は含まれておりません。

調整後営業利益

当社グループの業績の有用な比較情報として、営業利益(損失)から買収に伴い生じた無形資産に係る償却費、調整項目(収益及び費用)を除いた調整後営業利益を開示しております。調整項目(収益及び費用)はのれんの減損損失、リストラクチャリング収益及び費用等です。

また、全社及び海外たばこ事業における当期の調整後営業利益を前年同期の為替レートを用いて換算・算出し、為替影響を除いた、為替一定ベース調整後営業利益も追加的に開示しております。

業績についての解説

2016年度(2016年12月31日終了年度)

3. 2016年度の事業実績について

(1) 2016年度事業実績について

売上収益、調整後営業利益、営業利益及び当期利益(親会社所有者帰属)の分析につきましては、74～75ページをご参照ください。

2016年12月31日終了年度の資産、負債及び資本の分析につきましては、76ページをご参照ください。

事業部毎の実績に関する分析については「事業概況」をご覧ください。

(2) 設備投資の状況

設備投資には、企業結合により取得した資産を除く、工場その他の設備の生産性向上、競争力強化、様々な事業分野における事業遂行に必要となる、土地、建物及び構築物、機械装置及び運搬具、その他の有形固定資産、ならびにのれん、商標権、ソフトウェア、その他の無形資産を含みます。

| 設備投資(継続事業) | (億円) | |
|------------|--------|--------------|
| | 2015年度 | 2016年度 |
| 合計 | 1,298 | 1,130 |
| 海外たばこ事業 | 772 | 706 |
| 国内たばこ事業 | 374 | 298 |
| 医薬事業 | 62 | 38 |
| 加工食品事業 | 57 | 57 |
| その他/全社・消去 | 33 | 31 |

2016年度において、当社グループでは、全体で1,130億円の設備投資を実施しました。

海外たばこ事業については、製造拠点の最適化に加え、製品スペック改善等に伴う投資を中心に706億円の設備投資を行いました。国内たばこ事業については、製造工程の維持更新、生産性の向上、新製品対応ならびに製品スペック改善等に伴う投資を中心に298億円の設備投資を行いました。医薬事業については、研究開発体制等の整備・強化に38億円の設備投資を行いました。加工食品事業については、生産能力増強、維持更新に57億円の設備投資を行いました。

なお、設備投資に関する所要資金については自己資金を充当しております。

設備の新設、除却等の計画

当社グループの中長期的な経営資源配分は、経営理念に基づき、中長期の持続的な利益成長につながる事業投資を最優先とする方針です。中でも、海外及び国内たばこ事業を利益成長の中核かつ牽引役と位置付け、たばこ事業の持続的な利益成長に向けた投資を最重要視します。

一方、医薬事業は安定的な利益貢献につながる基盤強化に、加工食品事業は更なる利益貢献につながる基盤強化にそれぞれ注力することとし、そのための投資を実行していきます。

このような方針のもと、2017年度の設備投資計画は、1,360億円としています。

設備投資計画は、当社及び連結子会社の個々のプロジェクトが多岐に亘るため、セグメントごとの数値を開示する方法によっております。なお、当社グループの実際の設備投資は「リスクファクター」で記載したものを含む多くの要因により、上記の見通しとは著しく異なる場合があります。

4. 配当実績について

2016年度の期末配当金については、1株当たり66円としました。従い、2016年度の年間配当金は、中間配当金64円を含め、2015年度から12円増の130円となります。

また、会計処理上は2016年度に関する期末配当金は翌年度に認識されるため、2016年度の財務諸表には、前年度期末配当金(基準日2015年12月31日)と2016年度の中間配当金(基準日2016年6月30日)の総額が計上されています。配当金の詳細は、「有価証券報告書(5. 経理の状況)」をご参照ください。

| 2017年度設備投資予定額(億円) | 設備投資の主な内容・目的 | 資金調達 の 主な方法 |
|-------------------|---|-------------------|
| 海外たばこ事業 | 640 製品スペック改善及び製造拠点の最適化 | 自己資金 |
| 国内たばこ事業 | 420 製造工程の維持更新及び生産性の向上、新製品対応ならびに製品スペック改善 | 同上 |
| 医薬事業 | 90 研究開発体制の整備・強化 | 同上 |
| 加工食品事業 | 155 生産能力増強、生産性向上及び維持更新 | 同上 |

5. 資本管理について

当社グループは、お客様を中心として、株主、従業員、社会の4者に対する責任を高い次元でバランスよく果たし、4者の満足度を高めていくこと、即ち「4Sモデル」の追求を経営理念としております。この経営理念に基づき、中長期の持続的な利益成長を実現させることが、中長期に亘る企業価値の継続的な向上につながり、4者のステークホルダーにとっての共通利益になると確信しております。そのために、財務方針として、経済危機等の環境変化に備えた堅牢性及び事業投資機会等に対して機動的に対応できる柔軟性を担保する強固な財務基盤を保持することとしております。当社グループは、財務の堅牢性・柔軟性及び資本収益性のバランスある資本構成を維持するため財務指標のモニタリングを行っております。財務の堅牢性・柔軟性については、格付け、資本収益性については、ROE（株主資本利益率）を内外環境の変化を注視しながら適宜モニタリングしております。当社グループは有利子負債から現金及び現金同等物を控除した純有利子負債、及び資本（親会社の所有者に帰属する持分）を管理対象としており、各報告日時点の残高は、以下の通りです。

| | 2015年12月31日 現在 | 2016年12月31日 現在 |
|--------------------|-------------------|-------------------|
| 有利子負債 | 2,553 | 5,553 |
| 現金及び現金同等物 | (5,268) | (2,942) |
| 純有利子負債* | (2,715) | 2,611 |
| 資本（親会社の所有者に帰属する持分） | 24,516 | 24,561 |

* 2016年及び2015年12月31日現在の数値は、有利子負債控除後の現金及び現金同等物残高です。

自己株式の取得

当社は2016年12月31日現在、209,044,267株の自己株式（発行済株式総数に対する所有株式数の割合：10.45%）を金庫株として保有しております。

自己株式を取得する場合にも現金支出が必要となります。2004年6月24日の定時株主総会において、自己株式取得の機動的な実施を目的として、取締役会により自己株式の取得が可能となるよう定款の一部を変更しました。JTは、取得した自己株式を金庫株として保有する可能性、またはその他の目的に使用する可能性があります。自己株式の取得を実施することにより、JTの経営陣が急速に変化する事業環境の中で必要に応じて、資本管理をより柔軟、かつスピーディに実施する選択肢が増えることとなります。

6. 財務活動について

当社グループ財務部は、最適な財務リスクマネジメントに基づき財務戦略を策定し、安定的かつ効率的なグループ全体の財務サポートを実施しております。当社グループは、経営活動を行う過程において、財務上のリスク（信用リスク、流動性リスク、為替リスク、金利リスク、市場価格の変動のリスク）に晒されており、当該リスクを回避または低減するために、一定の方針に基づきリスク管理を行っております。主要な財務上のリスク管理の状況については、定期的に当社の社長及び取締役会に報告しております。なお、財務リスク管理の詳細については、「有価証券報告書（5. 経理の状況）」をご参照ください。

(1) グループ内キャッシュマネジメント

グループ全体の資金効率を最大化するため、法制度上許容され、かつ経済合理性が認められることを前提として、主としてキャッシュマネジメントシステム（CMS）によるグループ内での資金貸借の実施を最優先としております。

(2) 外部資金調達

短期の運転資金については、金融機関からの借入、コマーシャル・ペーパーまたはその組み合わせ、中期資金については、金融機関からの借入、社債、株主資本またはその組み合わせにより調達することを基本としております。安定的で効率的な資金調達のために、複数のコミットメント融資枠を設定するなど、取引する金融機関と資金調達手段の多様性を維持しております。資金調達の状況は定期的に当社の社長及び取締役会に報告しております。

(3) 外部資金運用

外部資金運用においては、安全性と流動性を確保した上で、適切な収益を求め、また投機的取引を行ってはならないことを定めています。資金運用の状況は、定期的に当社の社長及び取締役会に報告しております。

業績についての解説

2016年度(2016年12月31日終了年度)

7. キャッシュ・フロー実績について

2015年度及び2016年度比較

2016年度の期末における現金及び現金同等物につきましては、2015年度の期末に比べ2,326億円減少し、2,942億円となりました(2015年度・期末残高5,268億円)。

営業活動によるキャッシュ・フロー

2016年度の営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、たばこ事業による安定したキャッシュ・フローの創出があったこと等から3,765億円の収入(2015年度は4,684億円の収入)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

2016年度の投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、Natural American Spiritの米国外たばこ事業、有形固定資産、子会社株式の取得等により、6,875億円の支出(2015年度は633億円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

2016年度の財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、配当金の支払い等による支出があったものの、短期借入金の増加や社債の発行があったことから、913億円の収入(2015年度は2,549億円の支出)となりました。

8. 流動性について

当社グループは、従来から営業活動による多額のキャッシュ・フローを得ており、今後も引き続き資金源になると見込んでいます。営業活動によるキャッシュ・フローは今後も安定的で、通常の事業活動における必要資金はまかなえると想定しています。また、2016年度の期末現在、国内・海外の主要な金融機関からの5,744億円のコミットメント枠があり、そのすべてが未使用です。更に、コマーシャル・ペーパープログラム、アンコミットメントベースの融資枠、国内社債発行登録枠及びユーロMTNプログラム等があります。

(1) 長期負債

社債(1年内償還予定を含む)は2015年度の期末現在2,151億円、2016年度の期末現在3,582億円、金融機関からの長期借入金(1年内返済予定を含む)は、それぞれ10億円、14億円です。2015年度の期末現在及び2016年度の期末現在の長期借入金に適用されている年間利率は、それぞれ2.32%~4.64%、1.05%~4.41%となっております。長期リース債務は2015年度の期末現在78億円、2016年度の期末現在73億円です。

2016年度の期末現在、長期債務格付は、ムーディーズジャパン株式会社(以下、ムーディーズ)ではAa3、スタンダード&プアーズ・レーティング・ジャパン株式会社(以下、S&P)ではAA-、格付投資情報センター(以下、R&I)ではAAとなっております。見通しは、ムーディーズが「安定的」、S&Pが「安定的」、R&Iが「安定的」となっています。また、同日現在、グローバルなたばこメーカーの信用格付としてはそれぞれ最高レベルです。

格付は、事業を行う主要市場の発展及び事業戦略の成功、ならびに当社グループではコントロールできない全般的な景気動向等、数多くの要因によって影響を受けます。格付は随時、撤回あるいは修正される可能性があります。格付はそれぞれ、他の格付と区別して単独に評価されるべきものです。日本たばこ産業株式会社法のもと、当社により発行される社債には、当社の一般財産に対する先取特権が付されております。この権利により、国税及び地方税ならびにその他の法定債務を例外とし、償還請求において社債権者は、無担保債権者よりも優先されます。

(2) 短期負債

短期借入金は、2015年度の期末現在308億円、2016年度の期末現在1,879億円です。2015年度の期末現在及び2016年度の期末現在、コマーシャル・ペーパーの発行残高はありません。2015年度の期末現在及び2016年度の期末現在の短期借入金に適用されている年間利率は、それぞれ0.43%~11.30%、0.33%~15.00%となっております。短期リース債務は2015年度の期末現在6億円、2016年度の期末現在4億円です。

| 2016年度期末 | 帳簿価額 | (億円) | | | | | |
|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | | 1年以内 | 1年超~ 2年以内 | 2年超~ 3年以内 | 3年超~ 4年以内 | 4年超~ 5年以内 | 5年超 |
| 短期借入金 | 1,879 | 1,879 | — | — | — | — | — |
| 短期リース債務 | 4 | 4 | — | — | — | — | — |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 6 | 6 | — | — | — | — | — |
| 1年内償還予定の社債 | 200 | 200 | — | — | — | — | — |
| 長期借入金 | 9 | — | 4 | 1 | 0 | 0 | 3 |
| 社債 | 3,382 | — | 582 | — | 800 | 874 | 1,132 |
| 長期リース債務 | 73 | — | 2 | 2 | 2 | 1 | 67 |
| 合計 | 5,553 | 2,089 | 588 | 3 | 802 | 875 | 1,202 |

本制作物は、情報開示の充実を目的とした、英文アニュアルレポートの和訳版となります。

ただし、一部の財務情報（主として財務諸表注記）については、英文の和訳を作成していません。本アニュアルレポート和訳版に掲載されていない情報については、2016年度有価証券報告書をご参照ください。https://www.jti.co.jp/investors/library/securities_report/index.html

連結財務諸表

連結財政状態計算書：日本たばこ産業株式会社及び連結子会社

2016年度（2016年12月31日終了年度）

| 資産 | 百万円 | |
|-----------------|-------------------------|-------------------------|
| | 2015年度 (2015年12月31日) | 2016年度 (2016年12月31日) |
| 流動資産 | | |
| 現金及び現金同等物 | ¥ 526,765 | ¥ 294,157 |
| 営業債権及びその他の債権 | 406,387 | 396,934 |
| 棚卸資産 | 563,820 | 558,846 |
| その他の金融資産 | 17,849 | 14,921 |
| その他の流動資産 | 280,493 | 340,312 |
| 小計 | 1,795,313 | 1,605,169 |
| 売却目的で保有する非流動資産 | 2,904 | 821 |
| 流動資産合計 | 1,798,217 | 1,605,990 |
| 非流動資産 | | |
| 有形固定資産 | 681,865 | 680,835 |
| のれん | 1,429,287 | 1,601,987 |
| 無形資産 | 332,478 | 423,970 |
| 投資不動産 | 23,614 | 18,184 |
| 退職給付に係る資産 | 38,954 | 23,680 |
| 持分法で会計処理されている投資 | 59,523 | 123,753 |
| その他の金融資産 | 101,727 | 99,358 |
| 繰延税金資産 | 92,570 | 166,617 |
| 非流動資産合計 | 2,760,017 | 3,138,384 |
| 資産合計 | ¥4,558,235 | ¥4,744,374 |

| | 百万円 | |
|-----------------|-------------------------|-------------------------|
| | 2015年度 (2015年12月31日) | 2016年度 (2016年12月31日) |
| 負債及び資本 | | |
| 負債 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業債務及びその他の債務 | ¥ 373,032 | ¥ 377,933 |
| 社債及び借入金 | 30,980 | 208,521 |
| 未払法人所得税等 | 106,391 | 54,940 |
| その他の金融負債 | 6,459 | 13,023 |
| 引当金 | 19,297 | 12,529 |
| その他の流動負債 | 729,761 | 689,629 |
| 流動負債合計 | 1,265,920 | 1,356,574 |
| 非流動負債 | | |
| 社債及び借入金 | 215,938 | 339,036 |
| その他の金融負債 | 10,143 | 9,009 |
| 退職給付に係る負債 | 333,562 | 333,410 |
| 引当金 | 9,210 | 4,423 |
| その他の非流動負債 | 113,958 | 102,221 |
| 繰延税金負債 | 87,979 | 71,660 |
| 非流動負債合計 | 770,790 | 859,759 |
| 負債合計 | 2,036,710 | 2,216,333 |
| 資本 | | |
| 資本金 | 100,000 | 100,000 |
| 資本剰余金 | 736,400 | 736,400 |
| 自己株式 | (444,333) | (443,822) |
| その他の資本の構成要素 | (137,122) | (303,554) |
| 利益剰余金 | 2,196,651 | 2,367,067 |
| 親会社の所有者に帰属する持分 | 2,451,596 | 2,456,091 |
| 非支配持分 | 69,929 | 71,950 |
| 資本合計 | 2,521,524 | 2,528,041 |
| 負債及び資本合計 | ¥4,558,235 | ¥4,744,374 |

連結損益計算書：日本たばこ産業株式会社及び連結子会社

2016年度（2016年12月31日終了年度）

| | 百万円 | |
|------------------|--------------------------|--------------------------|
| | 2015年度 (2015年12月終了年度) | 2016年度 (2016年12月終了年度) |
| 継続事業 | | |
| 売上収益 | ¥2,252,884 | ¥2,143,287 |
| 売上原価 | (920,056) | (872,433) |
| 売上総利益 | 1,332,828 | 1,270,854 |
| その他の営業収益 | 15,367 | 70,101 |
| 持分法による投資利益 | 6,381 | 6,489 |
| 販売費及び一般管理費等 | (789,346) | (754,115) |
| 営業利益 | 565,229 | 593,329 |
| 金融収益 | 15,016 | 6,618 |
| 金融費用 | (15,132) | (21,710) |
| 税引前利益 | 565,113 | 578,237 |
| 法人所得税費用 | (162,386) | (152,464) |
| 継続事業からの当期利益 | 402,727 | 425,773 |
| 非継続事業 | | |
| 非継続事業からの当期利益 | 87,515 | — |
| 当期利益 | ¥ 490,242 | ¥ 425,773 |
| 当期利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | ¥ 485,691 | ¥ 421,695 |
| 非支配持分 | 4,551 | 4,078 |
| 当期利益 | ¥ 490,242 | ¥ 425,773 |
| 1株当たり当期利益 | | |
| 基本的1株当たり当期利益(円) | | |
| 継続事業 | ¥ 221.95 | ¥ 235.47 |
| 非継続事業 | 48.59 | — |
| 基本的1株当たり当期利益 | ¥ 270.54 | ¥ 235.47 |
| 希薄化後1株当たり当期利益(円) | | |
| 継続事業 | ¥ 221.81 | ¥ 235.33 |
| 非継続事業 | 48.56 | — |
| 希薄化後1株当たり当期利益 | ¥ 270.37 | ¥ 235.33 |

営業利益から調整後営業利益への調整表

| | 百万円 | |
|--------------------|--------------------------|--------------------------|
| | 2015年度 (2015年12月終了年度) | 2016年度 (2016年12月終了年度) |
| 継続事業 | | |
| 営業利益 | ¥565,229 | ¥593,329 |
| 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 | 31,875 | 46,767 |
| 調整項目(収益) | (10,346) | (65,212) |
| 調整項目(費用) | 39,900 | 11,894 |
| 調整後営業利益 | ¥626,657 | ¥586,777 |

連結包括利益計算書：日本たばこ産業株式会社及び連結子会社

2016年度（2016年12月31日終了年度）

| | 百万円 | |
|-------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| | 2015年度 (2015年12月終了年度) | 2016年度 (2016年12月終了年度) |
| 当期利益 | ¥ 490,242 | ¥ 425,773 |
| その他の包括利益 | | |
| 純損益に振り替えられない項目 | | |
| その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動 | 10,735 | (3,159) |
| 確定給付型退職給付制度の再測定額 | (4,102) | (22,202) |
| 純損益に振り替えられない項目の合計 | 6,633 | (25,361) |
| 後に純損益に振り替えられる可能性のある項目 | | |
| 在外営業活動体の換算差額 | (289,400) | (163,683) |
| キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動額の有効部分 | 233 | (1,479) |
| 後に純損益に振り替えられる可能性のある項目の合計 | (289,167) | (165,162) |
| 税引後その他の包括利益 | (282,534) | (190,523) |
| 当期包括利益 | ¥ 207,708 | ¥ 235,250 |
| 当期包括利益の帰属 | | |
| 親会社の所有者 | ¥ 203,257 | ¥ 231,590 |
| 非支配持分 | 4,450 | 3,660 |
| 当期包括利益 | ¥ 207,708 | ¥ 235,250 |

連結持分変動計算書：日本たばこ産業株式会社及び連結子会社

2016年度（2016年12月31日終了年度）

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | | |
|---------------------------|-----------------|-----------------|-------------------|---------------|-------------------|-----------------------------|----------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 自己株式 | 新株予約権 | 在外営業活動体の換算差額 | キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動額の有効部分 | その他の資本の構成要素 |
| 2015年1月1日残高 | ¥100,000 | ¥736,400 | ¥(344,447) | ¥1,631 | ¥116,421 | ¥1,215 | ¥23,156 |
| 当期利益 | — | — | — | — | — | — | — |
| その他の包括利益 | — | — | — | — | (288,894) | 233 | 10,500 |
| 当期包括利益 | — | — | — | — | (288,894) | 233 | 10,500 |
| 自己株式の取得 | — | — | (100,000) | — | — | — | — |
| 自己株式の処分 | — | — | 114 | (85) | — | — | — |
| 株式に基づく報酬取引 | — | — | — | 395 | — | — | — |
| 配当金 | — | — | — | — | — | — | — |
| 連結範囲の変動 | — | — | — | — | — | — | (140) |
| 支配の喪失とならない子会社に対する所有者持分の変動 | — | — | — | — | — | — | — |
| その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替 | — | — | — | — | — | — | (232) |
| その他の増減 | — | — | — | — | — | (1,324) | — |
| 所有者との取引額等合計 | — | — | (99,886) | 310 | — | (1,324) | (372) |
| 2015年12月31日残高 | 100,000 | 736,400 | (444,333) | 1,941 | (172,473) | 125 | 33,284 |
| 当期利益 | — | — | — | — | — | — | — |
| その他の包括利益 | — | — | — | — | (163,169) | (1,479) | (3,069) |
| 当期包括利益 | — | — | — | — | (163,169) | (1,479) | (3,069) |
| 自己株式の取得 | — | — | (0) | — | — | — | — |
| 自己株式の処分 | — | — | 512 | (413) | — | — | — |
| 株式に基づく報酬取引 | — | — | — | 265 | — | — | — |
| 配当金 | — | — | — | — | — | — | — |
| 連結範囲の変動 | — | — | — | — | — | — | — |
| 支配の喪失とならない子会社に対する所有者持分の変動 | — | — | — | — | — | — | — |
| その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替 | — | — | — | — | — | — | (360) |
| その他の増減 | — | — | — | — | — | 1,794 | — |
| 所有者との取引額等合計 | — | — | 512 | (147) | — | 1,794 | (360) |
| 2016年12月31日残高 | ¥100,000 | ¥736,400 | ¥(443,822) | ¥1,794 | ¥(335,642) | ¥440 | ¥29,854 |

| | 親会社の所有者に帰属する持分 | | | | | |
|---------------------------|------------------|-------------------|-------------------|-------------------|----------------|-------------------|
| | その他の資本の構成要素 | | 利益剰余金 | | 非支配持分 | 資本合計 |
| | 確定給付型退職給付制度の再測定額 | 合計 | 合計 | 合計 | | |
| 2015年1月1日残高 | ¥— | ¥142,425 | ¥1,902,460 | ¥2,536,838 | ¥85,665 | ¥2,622,503 |
| 当期利益 | — | — | 485,691 | 485,691 | 4,551 | 490,242 |
| その他の包括利益 | (4,272) | (282,433) | — | (282,433) | (101) | (282,534) |
| 当期包括利益 | (4,272) | (282,433) | 485,691 | 203,257 | 4,450 | 207,708 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | (100,000) | — | (100,000) |
| 自己株式の処分 | — | (85) | (29) | 0 | — | 0 |
| 株式に基づく報酬取引 | — | 395 | — | 395 | — | 395 |
| 配当金 | — | — | (187,574) | (187,574) | (13,809) | (201,383) |
| 連結範囲の変動 | — | (140) | 140 | — | (6,044) | (6,044) |
| 支配の喪失とならない子会社に対する所有者持分の変動 | — | — | 4 | 4 | (321) | (318) |
| その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替 | 4,272 | 4,040 | (4,040) | — | — | — |
| その他の増減 | — | (1,324) | — | (1,324) | (13) | (1,337) |
| 所有者との取引額等合計 | 4,272 | 2,886 | (191,500) | (288,500) | (20,187) | (308,686) |
| 2015年12月31日残高 | — | (137,122) | 2,196,651 | 2,451,596 | 69,929 | 2,521,524 |
| 当期利益 | — | — | 421,695 | 421,695 | 4,078 | 425,773 |
| その他の包括利益 | (22,387) | (190,105) | — | (190,105) | (419) | (190,523) |
| 当期包括利益 | (22,387) | (190,105) | 421,695 | 231,590 | 3,660 | 235,250 |
| 自己株式の取得 | — | — | — | (0) | — | (0) |
| 自己株式の処分 | — | (413) | (99) | 0 | — | 0 |
| 株式に基づく報酬取引 | — | 265 | — | 265 | 4 | 270 |
| 配当金 | — | — | (229,223) | (229,223) | (2,038) | (231,261) |
| 連結範囲の変動 | — | — | — | — | 1,069 | 1,069 |
| 支配の喪失とならない子会社に対する所有者持分の変動 | — | — | 69 | 69 | (675) | (606) |
| その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替 | 22,387 | 22,027 | (22,027) | — | — | — |
| その他の増減 | — | 1,794 | — | 1,794 | — | 1,794 |
| 所有者との取引額等合計 | 22,387 | 23,674 | (251,280) | (227,094) | (1,639) | (228,733) |
| 2016年12月31日残高 | ¥— | ¥(303,554) | ¥2,367,067 | ¥2,456,091 | ¥71,950 | ¥2,528,041 |

連結キャッシュ・フロー計算書：日本たばこ産業株式会社及び連結子会社

2016年度（2016年12月31日終了年度）

| | 百万円 | |
|------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| | 2015年度 (2015年12月終了年度) | 2016年度 (2016年12月終了年度) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前利益 | ¥ 565,113 | ¥ 578,237 |
| 非継続事業からの税引前利益 | 119,009 | — |
| 減価償却費及び償却費 | 139,057 | 140,794 |
| 減損損失 | 12,654 | 1,239 |
| 受取利息及び受取配当金 | (14,818) | (6,372) |
| 支払利息 | 4,030 | 8,680 |
| 持分法による投資損益(益) | (6,381) | (6,489) |
| 有形固定資産、無形資産及び投資不動産除売却損益(益) | 6,697 | (33,473) |
| 子会社株式売却損益(益) | (134,287) | (26,106) |
| 営業債権及びその他の債権の増減額(増加) | 3,866 | (20,128) |
| 棚卸資産の増減額(増加) | (5,272) | (686) |
| 営業債務及びその他の債務の増減額(減少) | (6,697) | 16,157 |
| 退職給付に係る負債の増減額(減少) | (5,162) | (4,724) |
| 前払たばこ税の増減額(増加) | (59,789) | (48,228) |
| 未払たばこ税等の増減額(減少) | 31,714 | (14,192) |
| 未払消費税等の増減額(減少) | (34,585) | 2,787 |
| その他 | (33,839) | (31,938) |
| 小計 | 581,310 | 555,557 |
| 利息及び配当金の受取額 | 22,687 | 13,064 |
| 利息の支払額 | (3,538) | (6,788) |
| 法人所得税等の支払額 | (132,027) | (185,285) |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 468,432 | 376,549 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資の取得による支出 | (1,320) | (2,303) |
| 投資の売却及び償還による収入 | 3,687 | 5,340 |
| 有形固定資産の取得による支出 | (116,976) | (101,072) |
| 投資不動産の売却による収入 | 8,372 | 42,046 |
| 無形資産の取得による支出 | (12,123) | (9,929) |
| 定期預金の預入による支出 | (1,002) | (346) |
| 定期預金の払出による収入 | 977 | 298 |
| 企業結合による支出 | (70,110) | (589,737) |
| 子会社株式の売却による収入 | 126,774 | 26,979 |
| 関連会社株式の取得による支出 | — | (52,291) |
| その他 | (1,550) | (6,493) |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | (63,271) | (687,509) |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 支払配当金 | (187,646) | (229,261) |
| 非支配持分への支払配当金 | (13,734) | (2,011) |
| 非支配持分からの払込みによる収入 | — | 129 |
| 短期借入金及びコマース・ペーパーの増減額(減少) | 5,255 | 186,570 |
| 長期借入による収入 | — | 856 |
| 長期借入金の返済による支出 | (30,147) | (578) |
| 社債の発行による収入 | 114,724 | 136,181 |
| 社債の償還による支出 | (40,000) | — |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | (2,986) | (569) |
| 自己株式の取得による支出 | (100,000) | (0) |
| 非支配持分からの子会社持分取得による支出 | (318) | — |
| その他 | 0 | 0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | (254,852) | 91,318 |
| 現金及び現金同等物の増減額(減少) | 150,309 | (219,643) |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 385,820 | 526,765 |
| 現金及び現金同等物に係る為替変動による影響 | (9,365) | (12,965) |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | ¥ 526,765 | ¥ 294,157 |

事業セグメント：日本たばこ産業株式会社及び連結子会社

2016年度（2016年12月31日終了年度（当年度））／2015年度（2015年12月31日終了年度（前年度））

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績の評価をするために、定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基礎に決定されております。

当社グループは主に製造たばこ、医薬品、加工食品を製造・販売しており、そのうち製造たばこについては、国内と海外に分けて事業管理を行っております。従って当社グループは、製品の種類、性質、販売市場等から総合的に区分されたセグメントから構成されており、「国内たばこ事業」、「海外たばこ事業」、「医薬事業」、「加工食品事業」の4つを報告セグメントとしております。

「国内たばこ事業」は、国内（国内免税市場及び当社の中国事業部が管轄する中国、香港、マカオ市場を含みます）での製造たばこの製造・販売

を行っております。「海外たばこ事業」は、製造・販売を統括するJT International S.A.を中核として、海外での製造たばこの製造・販売を行っております。「医薬事業」は、医療用医薬品の研究開発・製造・販売を行っております。「加工食品事業」は、冷凍・常温加工食品、ベーカリー及び調味料等の製造・販売を行っております。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる継続事業からの収益及び業績は、以下のとおりです。取締役会は、収益と調整後営業利益を検討のうえ、セグメント業績を評価し、経営資源の配分を決定しております。金融収益、金融費用、法人所得税費用はグループ本社で管理されるため、これらの収益・費用はセグメントの業績から除外しております。なお、セグメント間の取引は概ね市場実勢価格に基づいております。

2015年度（2015年12月終了年度）

| | 百万円 | | | | | | | |
|--------------------------|----------|------------|-----------|----------|------------|---------------------|-----------|------------|
| | 2015年度 | | | | | | | |
| | 報告セグメント | | | | | その他 ^(注2) | 消去 | 連結 |
| 国内たばこ | 海外たばこ | 医薬 | 加工食品 | 計 | | | | |
| 売上収益 | | | | | | | | |
| 外部収益 ^(注3) | ¥677,331 | ¥1,317,178 | ¥75,564 | ¥165,843 | ¥2,235,916 | ¥ 16,968 | ¥ — | ¥2,252,884 |
| セグメント間収益 | 20,342 | 46,738 | — | 37 | 67,117 | 9,858 | (76,976) | — |
| 収益合計 | ¥697,672 | ¥1,363,917 | ¥75,564 | ¥165,880 | ¥2,303,034 | ¥ 26,826 | ¥(76,976) | ¥2,252,884 |
| セグメント損益 | | | | | | | | |
| 調整後営業利益 ^(注1) | ¥254,053 | ¥ 394,395 | ¥ (2,315) | ¥ 2,728 | ¥ 648,860 | ¥(21,802) | ¥ (402) | ¥ 626,657 |
| その他の項目 | | | | | | | | |
| 減価償却費及び償却費 | ¥ 43,668 | ¥ 76,007 | ¥ 4,603 | ¥ 6,476 | ¥ 130,754 | ¥ 2,673 | ¥ (303) | ¥ 133,123 |
| 減損損失（金融資産の減損損失を除く） | 1,168 | 4,393 | 187 | 56 | 5,805 | 3,757 | (47) | 9,516 |
| 減損損失の戻入（金融資産の減損損失の戻入を除く） | — | 276 | — | — | 276 | — | — | 276 |
| 持分法による投資損益（損） | 61 | 6,252 | — | 37 | 6,351 | 30 | — | 6,381 |
| 資本的支出 | 37,416 | 77,217 | 6,200 | 5,651 | 126,484 | 3,970 | (703) | 129,751 |

2016年度(2016年12月終了年度)

| | 百万円 | | | | | | | |
|--------------------------|----------|------------|---------|----------|------------|-----------|-----------|------------|
| | 2016年度 | | | | | | | |
| | 報告セグメント | | | | | その他(注2) | 消去 | 連結 |
| 国内たばこ | 海外たばこ | 医薬 | 加工食品 | 計 | | | | |
| 売上収益 | | | | | | | | |
| 外部収益(注3) | ¥684,233 | ¥1,199,190 | ¥87,183 | ¥164,078 | ¥2,134,683 | ¥ 8,604 | ¥ — | ¥2,143,287 |
| セグメント間収益 | 18,245 | 30,280 | — | 30 | 48,554 | 9,653 | (58,207) | — |
| 収益合計 | ¥702,478 | ¥1,229,470 | ¥87,183 | ¥164,108 | ¥2,183,237 | ¥ 18,257 | ¥(58,207) | ¥2,143,287 |
| セグメント損益 | | | | | | | | |
| 調整後営業利益(注1) | ¥260,205 | ¥ 336,227 | ¥ 9,717 | ¥ 4,998 | ¥ 611,146 | ¥(24,725) | ¥ 356 | ¥ 586,777 |
| その他の項目 | | | | | | | | |
| 減価償却費及び償却費 | ¥ 57,994 | ¥ 69,129 | ¥ 4,908 | ¥ 6,423 | ¥ 138,453 | ¥ 2,675 | ¥ (335) | ¥ 140,794 |
| 減損損失(金融資産の減損損失を除く) | 54 | 615 | — | 16 | 685 | 554 | — | 1,239 |
| 減損損失の戻入(金融資産の減損損失の戻入を除く) | — | 27 | — | — | 27 | — | — | 27 |
| 持分法による投資損益(損) | 33 | 6,327 | — | (4) | 6,355 | 134 | — | 6,489 |
| 資本的支出 | 29,820 | 70,592 | 3,823 | 5,707 | 109,942 | 3,902 | (847) | 112,998 |

調整後営業利益から税引前利益への調整表

2015年度(2015年12月終了年度)

| | 百万円 | | | | | | | |
|--------------------|----------|----------|----------|--------|----------|-----------|--------|----------|
| | 2015年度 | | | | | | | |
| | 報告セグメント | | | | | その他(注2) | 消去 | 連結 |
| 国内たばこ | 海外たばこ | 医薬 | 加工食品 | 計 | | | | |
| 調整後営業利益(注1) | ¥254,053 | ¥394,395 | ¥(2,315) | ¥2,728 | ¥648,860 | ¥(21,802) | ¥(402) | ¥626,657 |
| 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 | — | (31,875) | — | — | (31,875) | — | — | (31,875) |
| 調整項目(収益)(注4) | 97 | 3,548 | — | 464 | 4,108 | 6,238 | — | 10,346 |
| 調整項目(費用)(注4) | (4,946) | (19,148) | — | (9) | (24,103) | (15,798) | — | (39,900) |
| 営業利益(損失) | ¥249,204 | ¥346,921 | ¥(2,315) | ¥3,182 | ¥596,992 | ¥(31,361) | ¥(402) | ¥565,229 |
| 金融収益 | | | | | | | | 15,016 |
| 金融費用 | | | | | | | | (15,132) |
| 税引前利益 | | | | | | | | ¥565,113 |

2016年度(2016年12月終了年度)

| | 百万円 | | | | | | | |
|--------------------|----------|----------|--------|--------|----------|-----------|------|----------|
| | 2016年度 | | | | | | | |
| | 報告セグメント | | | | | その他(注2) | 消去 | 連結 |
| 国内たばこ | 海外たばこ | 医薬 | 加工食品 | 計 | | | | |
| 調整後営業利益(注1) | ¥260,205 | ¥336,227 | ¥9,717 | ¥4,998 | ¥611,146 | ¥(24,725) | ¥356 | ¥586,777 |
| 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 | (16,245) | (30,522) | — | — | (46,767) | — | — | (46,767) |
| 調整項目(収益)(注4) | 282 | 34 | — | 2 | 318 | 64,894 | — | 65,212 |
| 調整項目(費用)(注4) | (137) | (3,960) | — | (8) | (4,105) | (7,789) | — | (11,894) |
| 営業利益(損失) | ¥244,106 | ¥301,779 | ¥9,717 | ¥4,991 | ¥560,592 | ¥ 32,380 | ¥356 | ¥593,329 |
| 金融収益 | | | | | | | | 6,618 |
| 金融費用 | | | | | | | | (21,710) |
| 税引前利益 | | | | | | | | ¥578,237 |

(注1) 調整後営業利益は、営業利益(損失)から買収に伴い生じた無形資産に係る償却費、調整項目(収益及び費用)を除外しております。

(注2) 「その他」には、不動産賃貸に係る事業活動等及び報告セグメントに帰属しない企業広報経費や本社コーポレート部門運営費等の本社経費が含まれております。

(注3) 国内たばこ事業及び海外たばこ事業における自社たばこ製品売上収益は、以下のとおりです。

| | 百万円 | |
|-------|--------------------------|--------------------------|
| | 2015年度 (2015年12月終了年度) | 2016年度 (2016年12月終了年度) |
| 国内たばこ | ¥ 642,240 | ¥ 649,744 |
| 海外たばこ | 1,252,496 | 1,138,805 |

(注4) 調整項目(収益)には、不動産の処分に伴う売却益等のリストラクチャリング収益等を含んでおります。また、調整項目(費用)には、工場閉鎖等に係るリストラクチャリング費用等を含んでおります。リストラクチャリング費用は「売上原価」に前年度57百万円、「販売費及び一般管理費等」に前年度39,843百万円、当年度11,894百万円含まれております。調整項目(費用)の主な内訳は、以下のとおりです。

| | 百万円 | |
|--------------|--------------------------|--------------------------|
| | 2015年度 (2015年12月終了年度) | 2016年度 (2016年12月終了年度) |
| リストラクチャリング費用 | ¥39,900 | ¥11,894 |
| 調整項目(費用) | ¥39,900 | ¥11,894 |

前年度におけるリストラクチャリング費用は、主に海外たばこ事業における一部マーケットの流通体制・製品供給体制の合理化及び不動産の処分に係る費用です。当年度におけるリストラクチャリング費用は、主に不動産の処分に係る費用です。

(3) 地域別に関する情報

各年度の非流動資産及び継続事業における外部顧客からの売上収益の地域別内訳は、以下のとおりです。

非流動資産

| | 百万円 | |
|----|-------------------------|-------------------------|
| | 2015年度 (2015年12月31日) | 2016年度 (2016年12月31日) |
| 日本 | ¥ 461,265 | ¥ 833,543 |
| 海外 | 2,005,979 | 1,891,433 |
| 連結 | ¥2,467,244 | ¥2,724,975 |

(注) 非流動資産は資産の所在地によっており、金融商品、繰延税金資産、退職給付に係る資産を含んでおりません。

継続事業における外部顧客からの売上収益

| | 百万円 | |
|----|--------------------------|--------------------------|
| | 2015年度 (2015年12月終了年度) | 2016年度 (2016年12月終了年度) |
| 日本 | ¥ 894,710 | ¥ 889,742 |
| 海外 | 1,358,174 | 1,253,545 |
| 連結 | ¥2,252,884 | ¥2,143,287 |

(注) 売上収益は、販売仕向先の所在地によっております。

(4) 主要な顧客に関する情報

当社グループの海外たばこ事業は、ロシア等で物流・卸売事業を営むMegapolisグループに対して製品を販売しております。当該顧客に対する売上収益は、前年度において293,541百万円(連結売上収益の13.0%)、当年度において235,932百万円(同11.0%)です。

英文アニュアルレポートに掲載している連結財務諸表については、Deloitte Touche Tohmatsu Limited (日本のメンバーファームである有限責任監査法人トーマツ)による監査報告書を受領しています。監査報告書の監査意見は、連結財務諸表は適正に表示している旨の無限定適正意見です。

Glossary of Terms

用語解説

Unless otherwise stated, terms and numbers reported in this glossary are in accordance with IFRS.

調整後営業利益：

営業利益＋買収に伴い生じた無形資産に係る償却費＋調整項目（収益及び費用）*

*調整項目（収益及び費用）＝のれんの減損損失±リストラクチャリング収益及び費用等

調整後当期利益：

当期利益（親会社所有者帰属）±調整項目（収益及び費用）* ±調整項目に係る税金相当額及び非支配持分損益*

*調整項目（収益及び費用）＝のれんの減損損失±リストラクチャリング収益及び費用等

Contraband：

正当な流通ルートから外れて、本来の仕向地ではない国へ正規品が密輸されること。その国で納められるべき税金が納付されることはない。

為替一定（海外たばこ事業）：

為替一定ベースの指標は、当年の実績を前年の為替レートに基づき算出し直したものの。

ただし、為替一定ベースの実績は追加的に提供しているものであり、国際会計基準（IFRS）に基づく財務報告に代わるものではない。

自社たばこ製品売上収益（海外たばこ事業）：

物流事業、製造受託等を除き、水たばこ、Emerging Productsの売上込み。

自社たばこ製品売上収益（国内たばこ事業）：

輸入たばこ配送手数料収益等を控除、国内免税販売／中国事業／Ploom TECHのデバイス・カプセルを含むEmerging Productsの売上込み。

Counterfeit：

知的財産権で保護されている製品を、正当な製造権の貸与・譲渡を受けずに模倣し、消費者を欺いて販売すること。この場合も税金が納められることはない。

FCF：

営業活動キャッシュ・フロー＋投資活動キャッシュ・フローただし以下を除く。

- 営業活動キャッシュ・フローから利息及び配当金の受取額とその税影響額／利息の支払額とその税影響額
- 投資活動キャッシュ・フローから、事業投資以外に係る、投資の取得による支出／投資の売却及び償還による収入／定期預金の預入による支出／定期預金の払出による収入／その他

GFB：グローバル・フラッグシップ・ブランド

（Winston, Camel, MEVIUS, LD, Benson & Hedges, Glamour, Silk Cut, Sobranie及びNatural American Spirit）

2014年度：2014年12月期終了年度

連結決算日を3月31日から12月31日へ変更したことにより、国内事業は2014年4月－12月の9ヶ月、海外事業は2014年1月－12月の12ヶ月を2014年度に連結している（財務報告ベース）。

なお、2015年度実績と比較可能な数値として、2014年度を2014年1月1日から2014年12月31日とした場合の数値（Like-for-Likeベース）を示している。

2014年度実績（財務報告ベース）：

国内事業：2014年4月－12月（9ヶ月）

海外事業：2014年1月－12月（12ヶ月）

| | 1－3月 | 4－6月 | 7－9月 | 10－12月 | 1－3月 | 4－6月 | 7－9月 | 10－12月 |
|----|--------|------|------|--------|--------|------|------|--------|
| 国内 | | | | | | | | |
| 海外 | | | | | | | | |
| | 2014年度 | | | | 2015年度 | | | |

2014年1月－12月実績（Like-for-Likeベース）：

2015年度実績と比較可能な数値として、2014年度を2014年1月1日から2014年12月31日とした場合の数値（Like-for-Likeベース）を提示

- 2014年1月－12月期における継続事業からの「売上収益」「営業利益」「調整後営業利益」及び全社「親会社の所有者に帰属する当期利益」につきましては、監査対象である2015年度有価証券報告書「経理の状況」に記載されております。

| | 1－3月 | 4－6月 | 7－9月 | 10－12月 | 1－3月 | 4－6月 | 7－9月 | 10－12月 |
|----|-------------|------|------|--------|--------|------|------|--------|
| 国内 | | | | | | | | |
| 海外 | | | | | | | | |
| | 2014年1月－12月 | | | | 2015年度 | | | |

Illicit Whites：

ある国で正当に取り扱われている正規品を、安価で販売する目的で税金を納めずに、その国の非正規品市場へ密輸すること。

IFRS：

国際会計基準（JTグループは2012年3月31日終了年度よりIFRSを適用）

Restated：

「為替一定ベース（海外たばこ事業）」の説明を参照

売上収益：

たばこ税及びその他の代理取引取扱高を除く。

当期利益：

親会社の所有者に帰属する当期利益

テーブルマーク：

テーブルマークホールディングス株式会社、テーブルマーク株式会社及びグループ会社を指す。

販売本数（海外たばこ事業）：

水たばこ／Emerging Products／製造受託を除き、Fine Cut／Cigar／Pipe／Snus込み。

販売本数（国内たばこ事業）：

国内免税販売分、中国事業分、Emerging Productsを含まない。